



みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる137のルートがあります。(12月末に、北海道地方に【**どうなん・追分シーニックバイウェイ**ルート】が新規登録されました。)九州には14のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。**=もうすぐ春ですね。健康に気をつけて風景街道を楽しんで下さい。=**

今月のシーニック・バイウェイ



延岡市北川町鏡山山頂(東九州道 北浦ICから車で30分)

標高645mの鏡山山頂からは、眼下に日豊海岸が見渡せ、西の方には大崩山(おおくえやま)の山々を見ることができます。

また、ハンググライダーやパラグライダーのメッカとなっており、愛好家も多く訪れています。

写真提供: 延岡観光協会

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源（宝）等を紹介します



地域で活動する人



◆西浦小学校6年生(佐伯市蒲江)

西浦小学校の6年生8人が、総合的な学習の時間の一環として地元食材を使った新商品作りに挑戦。地域で親しまれている海草の『ハバ』(ヒロメ)や緋扇貝などを使った「ハバちゃん！海鮮ボール」を開発しました。

8人を代表して、岩城 絢音(いわき あやね)さんのコメント「『ハバちゃん！海鮮ボール』は蒲江をアピールするために考えた商品です。商品化されて、人気の商品になればいいと思っています。」



子ども屋台の様子



食



◆蒲江がギュ！！「ハバちゃん！海鮮ボール」(佐伯市蒲江)



海の恵みが詰まった海鮮ボール



第3回子ども屋台選手権が平成27年12月5日(土)にトキハわさだタウンで開催され、蒲江から西浦小学校が参加し、準グランプリを獲得しました。

6年生が蒲江の地元食材を使い創作しました。緋扇貝とイカをすり身で包み、油で揚げたものをハバが入った生地にくるんで焼き上げ、たこ焼き風に仕上げています。

子ども屋台に出品された「海鮮ボール」

商品化され2月末から『道の駅かまえ』で販売される予定です。

◆ひむか本サバ(延岡市北浦町)

捕獲した天然の稚魚を餌の種類など生育歴を明示し、出荷1週間前には餌を止めて、胃の内容物を取り除き、臭みを取るなど品質を格段にアップさせたブランド養殖魚です。

身が引き締まって、脂がのって、刺身で食べたなら最高に美味しいですよ！



ひむか本サバ



自然・景観資源



◆マンボウ(佐伯市蒲江) 蒲江ICから車で15分

春の訪れを告げるマンボウ到来のシーズンがやってきました。大分県マリンカルチャーセンターでは、例年、蒲江沖の定置網に迷い込んだマンボウを2月下旬～6月上旬まで屋外のプールで飼育して、一般公開しています。

平たい三角形の形でおちょぼ口を水面からつきだしてエサをねだる様子は笑顔を誘います。



マンボウ(H27.5撮影)



歴史・文化資源



◆宮野浦八十八ヶ所(延岡市北浦町) 北浦ICから車で10分

「宮野浦八十八ヶ所」では毎年旧暦3月21日に大師祭が催され、今年は4月中旬頃を予定しています。各札所を巡る遍路道からは日豊海岸の眺望が楽しめ、参拝者は地元の方々からお茶やお菓子など「おせったい(もてなし)」を受けます。



一番札所

◆葛原神楽(佐伯市蒲江) 蒲江ICから車で15分

かずらはら

葛原の氏神は天神社であり、この神社の大祭は春と秋の2回行われています。

神楽は大野系岩戸神楽の御嶽流で雄々しく荘厳であり、演目ごとの構成や舞い方の古い姿をそのまま受け継いでいることが高く評価されています。昭和五十六年には大分県無形民俗文化財の指定を受けています。また、神社の近くに神楽伝習館を建設し、後継者の育成にも力を入れています。(蒲江町史より)

平成27年の秋は11月7日(土)夜と8日(日)に開催されました。写真は7日夜の風景です。



県指定無形民族文化財の「葛原神楽」

活動報告

◆東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2015公開抽選会を開催

平成27年12月16日(水)に、「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2015」期間中(9月2日～11月30日)に加盟店で伊勢えび料理を食べた方に伊勢えびが当たる公開抽選会とスタンプラリーの抽選・フォトコンテストの賞の発表が北浦総合支所で行われました。当選・受賞された方々、おめでとうございます。

昨年の伊勢えび祭りは実食数他で過去最大となりました。ありがとうございました。今年は、伊勢えび海道事業も13周年を迎えます。



抽選会の集合写真



お知らせ ◆道の駅「北川はゆま」が重点「道の駅」に選定されました！

平成28年1月27日、地方創生の核となる特に優れた取組を選定し、重点的に応援する重点「道の駅」に「北川はゆま」が選定されました。

重点「道の駅」は全国で38箇所、九州では「北川はゆま」を含め、4箇所が選定されました。

重点「道の駅」に選ばれることにより様々な支援を受けることができ更なるサービス向上が期待できます。



道の駅北川はゆま

**お知らせ ◆北浦臨海パークに海の市場が誕生！
施設名称募集のお知らせ**

前号でお知らせしました、今年4月オープン予定の「北浦臨海パーク」レストラン・物販施設の名称募集が始まっています。

募集締切日が平成28年2月18日(木曜・当日消印有効)となっておりますので、応募される方はお急ぎください！

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.nobekan.jp/umiurara/2016/01/rinkaipark/>

募集チラシ

お知らせ ◆佐伯市 恋ロード～魅惑のパワースポットめぐり～

佐伯市では『恋ロード』として”魅惑のパワースポットめぐり”のキャンペーンを展開しています。佐伯市内の恋のパワースポットとして16箇所がパンフレットに掲載されています。

当ルート内にも、空の公園を含め7箇所登録されています。

佐伯～蒲江間の高速道路開通を記念して、パワースポットで撮影した写真(風景のみ可)やエピソードを「佐伯恋ロード」のFacebookに投稿すれば、抽選で**恋のご祝儀がプレゼント**されます。2月29日(月)までなのでお急ぎ投稿してみてくださいはいかがでしょうか。

詳細は下記フェイスブックをご覧ください。

<https://www.facebook.com/koiroad/>



佐伯市 恋ロードのパンフレット

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆
URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>

旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。



日本風景街道

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19 (佐伯市観光協会内)
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課 tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726	延岡河川国道事務所 調査第二課 tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489
--	--